

沖縄のトートーメー入門

1 講座の内容

沖縄の人々が祖先の象徴として大切に祀ってきたトートーメー(位牌)。このトートーメーが、どのようにして受け入れられ、現在のように祀られるようになったのか。講座では、トートーメーの歴史とともに、位牌の種類や位牌札の見方、位牌継承に関する慣習などについて、わかりやすく解説する。また、近年のトートーメー事情を紹介し、これからの祖先の祀り方について考察を促したい。

2 講座の概要

- (1) 講師 儀間 淳一 氏 (沖縄国際大学非常勤講師)
- (2) 日時 令和3年10月29日(金) 14:00~16:00
- (3) 場所 本会場：南部合同庁舎5階会議室
- (4) 受講者数 50人
- (5) 共催 なし
- (6) プログラム
 - ・開会のあいさつ
 - ・講師紹介
 - ・講話
 - ・閉会のあいさつ



3 成果

- ・沖縄独特のトートーメーの由来、継承などに興味・関心があるが、作法がわからないという受講生に向けてわかりやすく解説できた。
- ・儀間先生の講話は丁寧でわかりやすく、受講者に好評だった。
- ・講座修了後に質問・希望も多く寄せられ、今後、トートーメーをどのように扱えばよいか、知見を得たいという意欲も見られた。

4 課題

- ・受付初日から応募者が殺到し、キャンセル待ちが40名以上になった。当日会場に直接来られたキャンセル待ちの参加希望者もいて、公平な対応に苦慮した。応募者の多い講座はできる限りオンライン受講もできるような計らいが必要と思われる。